

# 菊友會報

第111号

2023年(令和5年)7月1日

発行=菊友会

編集=広報委員会 HP

&lt;事務局&gt; 東京都千代田区九段北 2-2-1

千代田区立九段中等教育学校内(〒102-0073)

TEL (03)3263-2448 / FAX (03)3263-1033

Web Site -- <https://www.kikuyukai.com/> Mail Address -- [info@kikuyukai.com](mailto:info@kikuyukai.com)

特別対談：野村公郎統括校長と原田忠禮会長

## 伝統から未来へ ~ With コロナの学校運営と菊友会活動 ~

コロナもそろそろ明けようか、という大型連休前の一日、母校の野村公郎統括校長を原田忠禮会長がお訪ねして学校の近況を伺うとともに、菊友会の近況を報告、両者の今後の活動について意見交換を行いました。以下はその要旨です。

(文責：百東英二・高25)

### コロナ禍中の授業と伝統行事

まず、校長先生からコロナ禍中の学校生活について伺いました。

中等教育学校のコロナ禍での臨時休業中の授業についてはリモートがメインで行われ、最初の2ヶ月は登校できなかったこと。幸い九段はコロナ前から生徒全員にタブレットが配布されており、リモート授業はスムーズに行えたこと。教室が使えるようになってからも机の間隔を広く保つためクラス全員が同じ教室に入ることができず、時差登校を行ったこと。家庭科は調理実習ができず、音楽も合唱はできなかったことなど…、先生方は大変なご苦労をされていました。また、教室外でも体育祭は2回に分けて実施し、保護者の観戦はリモートでも見ることができるようになりましたし、文化祭もリモート開催となりました。至大荘行事は3年間中止となり、九段の伝統行事も厳しい環境におかれまして。

### 菊友会の活動

会長より、この間の菊友会活動についても振り返ってもらいました。

母校同様に多くの行事が中止となりました。評議員会は文書決議で開催しましたが、至大荘懇親会、東京校歌祭は3年間中止、菊友会大会(東京・関西)、菊友ゴルフ大会も2年間中止となりました。

同期会などの懇親の場が開催できず連絡が取れない会員が増加、新規卒業生も生徒間の親睦が少なかつたまま卒業することに加え、菊友会に入会したものの同期会が開催されにくい状況が続くなど今後の菊友会活動に影響が出ることが予想されます。

### 海外研修旅行の実施、至大荘行事の復活と菊友会の協力

野村校長は常々「将来を見据えてグローバルリーダーを育成する」ことを掲げられています。

◆コロナが明ければ海外研修旅行を早々に復活する

今年はすでにイギリス短期留学(5年生の希望者9名全員)を実施。オーストラリア(3年生全員)、シンガポール(5年生全員)への研修旅行、UCLA訪問等の夏季海外研修(10日間、20名強予定)、など具体的に計画が立てられています。

これらは「英語を学ぶ」のではなく、「英語で学ぶ」という野村校長の信念に基づくものです。

### ◆至大荘行事の復活

4年生は全員参加、昨年中止になった5年生も希望者は参加できるようにするなど「伝統」を体験する機会の復活を図ります。残念ながら中止となった昨年も、教員や游泳助手は模擬至大荘を実施して伝統と技術の継承に努めることで、4年ぶりとなる今年に備えました。

これに対して原田会長からは以下の協力表明がありました。

### ◆OB・OGの協力

海外研修時も含め、国内外に在勤、在任の卒業生が社会実習や授業に協力します。

### ◆至大荘行事への協力

至大荘行事では特に游泳助手の役割が大きいです。私も5年間、游泳助手として参加させていただきましたが、泳力と体力が欠かせません。会員が游泳助手として、年間を通じ泳力・体力の維持に努め活躍できるように、菊友会と法人九段が手を携えて協力体制を維持していきます。

### ◆伝統行事について

至大荘のみならず各種伝統行事の早期復活と活性化を期し、また「尽性園桜まつり」などの新しい行事で若い会員が魅力を感じる活動を計画していきます。

### 菊友会と伝統

最後に、創立100周年に向けこれからも伝統を守り、積み上げていくことについてエールを交換されました。



原田会長(左)と野村統括校長先生

会長：菊友会としては母校の生徒が「伝統」を体感する機会が少なくなることを危惧しています。これまでの行事を維持・発展させること。また、積極的に会員に呼びかけ行事の参加者を増やすこと。父母の皆さんにも「伝統」を理解してもらうよう努力すること。さらに新しい行事を計画するなど、若い会員が参加しやすい環境づくりを進めていきたいと考えています。

校長：学校としてもやはり歴史と伝統は大切にしたいと考えています。そのうえで、今後とも菊友会と一緒に新たな伝統を紡いでいきたいと思っています。

### 2023年度菊友会行事カレンダー

- \* 8月26日(土)~8月27日(日)  
菊友会至大荘懇親会  
(8/26 プレゴルフ大会)
- \* 10月22日(日)14時  
菊友会大会:ホテルグランドヒル市ヶ谷  
特別講演 猪俣弘司氏・高24  
(元オランダ駐箚特命全権大使)  
懇親会ゲスト:福田 隆氏・高31  
(龍工房代表、令和5年春 黄綬褒章受章)
- \* 11月5日(日)13時  
関西菊友会総会  
於:大阪キャッスルホテル
- \* 11月15日(水)  
秋の菊友ゴルフ大会  
於:佐倉カントリー倶楽部
- \* 12月3日(日)  
第31回東京校歌祭  
於:国立オリンピック記念青少年センター
- \* 2024年3月24日(日)  
尽性園桜まつり

# 2023年度 菊友会評議員会 - 4年ぶりに対面で開催される -

2023年5月20日(土)評議員会が開催されました。コロナ禍で書面開催だった3年間、今年はようやく懐かしい顔と顔が母校に集いました。議事に先立ち、原田会長から、コロナパンデミックにより、多くの行事が中止となったが、焦らずにゆっくりと復活できるように、会費を活用して魅力ある同窓会の活動を行っていききたいとのご挨拶がありました。引き続き、伊藤理事長を議長に選出したあと、出席者12名、委任状49名計61名、評議員総数141名の5分の1以上であり、本評議員会は成立したとの

報告があり、議事が開始されました。

### 第1号議案 2022年度事業報告および決算承認の件

2022年度事業報告、決算報告および監査報告に基づき、事業内容、決算について担当理事から説明があり、監事により監査結果が報告され、承認可決されました。

### 第2号議案 2023年度事業計画および予算承認の件

本年度事業計画(案)および予算(案)について、担当理事から説明があり、事業計画は承認されました。特に新しい行事とし

て、3月24日(日)の「尽性園桜まつり」は会員相互の親睦が目的で、若手にも参加してほしいとの思いで企画されました。多くの方にご参加いただけるように、今後菊友会の主要な行事にしていきたいとの提案



## 2022年度決算および2023年度予算

	2021年度実績	2022年度実績			2023年度予算	
		予算 A	実績 B	予実差 A-B		
収入	維持会費	6,044,000	5,800,000	5,987,000	△ 187,000	6,000,000
	新会員入会金	310,000	355,000	370,000	△ 15,000	350,000
	菊友大会会費	0	700,000	414,000	286,000	925,000
	至大荘懇親会会費	0	880,000	0	880,000	1,170,000
	評議員会後懇親会会費	0	0	0	0	80,000
	菊友ゴルフ大会会費	0	123,000	52,111	70,889	177,000
	尽性園桜まつり会費	0	0	0	0	532,000
	寄付金	1,143,000	0	128,000	△ 128,000	0
	雑収入	3,572	0	6,360	△ 6,360	0
	受取利息	360	0	341	△ 341	0
収入計	7,500,932	7,858,000	6,957,812	900,188	9,234,000	
事業費	在校生・卒業生支援費	109,233	350,000	118,463	231,537	300,000
	菊友会大会経費	0	985,000	740,826	244,174	895,000
	至大荘懇親会経費	0	930,000	16,380	913,620	1,220,000
	評議員会経費	14,553	30,000	17,934	12,066	165,000
	菊友ゴルフ大会経費	0	143,000	32,512	110,488	207,000
	尽性園桜まつり経費	0	0	92,945	△ 92,945	676,000
	会報印刷・発送費	2,704,637	2,820,000	2,852,959	△ 32,959	3,000,000
	法人九段関係費	0	0	0	0	0
	ホームページ運営費	54,615	80,000	60,198	19,802	80,000
	菊友会紹介紙作成費	0	0	0	0	0
	校歌祭参加費	0	155,000	0	155,000	155,000
	中等14回生(15回生)記念品	0	350,000	352,800	△ 2,800	360,000
	事業費小計	2,883,038	5,843,000	4,285,017	1,557,983	7,058,000
管理費	事務局人件費	1,579,290	1,620,000	1,612,060	7,940	1,620,000
	光熱費	34,765	45,000	50,891	△ 5,891	70,000
	通信費	34,935	70,000	51,408	18,592	100,000
	リース費	8,844	9,000	8,844	156	9,000
	パソコン関係費	117,649	120,000	97,726	22,274	110,000
	コピー費	177,317	200,000	195,452	4,548	140,000
	事務消耗品費	12,230	35,000	16,315	18,685	35,000
	理事会交通費	83,000	250,000	189,000	61,000	260,000
	旅費交通費	0	30,000	0	30,000	30,000
	振込手数料	332,752	350,000	293,974	56,026	350,000
	慶弔費	29,250	50,000	0	50,000	50,000
	雑費	32,302	40,000	24,061	15,939	40,000
	管理費小計	2,442,334	2,819,000	2,539,731	279,269	2,814,000
支出計	5,325,372	8,662,000	6,824,748	1,837,252	9,872,000	
当期収支差額	2,175,560	△ 804,000	133,064	△ 937,064	△ 638,000	
前期繰越収支差額	7,153,506	9,329,066	9,329,066	0	9,462,130	
次期繰越収支差額	9,329,066	8,525,066	9,462,130	△ 937,064	8,824,130	

ご寄付をいただき、ありがとうございました。(敬称略)

降旗健人(中19) / 高橋英昭(高3) / 小田切明子(高8) / 堀部聖史(高16) / 吉田宗廣(高20) / 故・吉野真(高22) / ご家族 / 藤沼大輔(高23) / 村上奈美(高24) / 渡辺知明(高32) / 中山裕隆(高39) / 砂澤 暢(高40)

## 2023年度菊友会 役員構成

会長	原田 忠禮	高21
副会長	山崎 幹彦	高21
〃	村上 恭子	高21
顧問	赤司 久雄	高15
〃	野本 俊輔	高17
監事	山科 裕紀	高22
〃	長峰 伸之	高26
<b>&lt;理事会・委員会&gt;</b>		
理事長	伊藤 ユリア	高24
副理事長	鈴木 康雄	高24
〃	百束 英二	高25
〃	中井 健一	高27
<b>総務企画委員会</b>		
委員長	牟田 実	高24
理事	伊藤 洋子	高24
〃	柳川 広明	高24
〃	瀬戸川 隆 (兼)	高25
〃	長谷川 友昭 (兼)	高25
〃	米澤 京子 (兼)	高25
〃	伊井 希志子 (兼)	高27
〃	伊藤 直司 (兼)	高27
〃	飯塚 豊明 (兼)	高27
〃	篠原 慎一 (兼)	高27
〃	中井 健一 (兼)	高27
〃	吉田 史明	高27
〃	平野 清一	高30
〃	河原 一弥	高32
〃	高田 明夫	高32
〃	藤井 和典 (兼)	高32
〃	福井 正輝	高32
〃	佐々木 幸一	高38
<b>広報委員会</b>		
委員長	百束 英二	高25
理事	井上 高行 (兼)	高25
〃	瀬戸川 隆	高25
〃	長谷川 友昭	高25
〃	伊井 希志子	高27
〃	伊藤 直司	高27
〃	飯塚 豊明	高27
〃	篠原 慎一	高27
<b>会計委員会</b>		
委員長	鈴木 康雄	高24
理事	米澤 京子	高25
<b>情報委員会</b>		
委員長	中井 健一	高27
理事	井上 高行	高25
〃	伊藤 直司 (兼)	高27
〃	篠原 慎一 (兼)	高27
〃	藤井 和典	高32

評議員会・懇親会

がありました。

予算案については、①菊友会大会会費が菊友会大会経費を上回っている点を見直すこと、②その対策と予算案の修正は理事会に一任する。との条件が付された上、承認されました。理事会で審議し、結果を7月1日、ホームページに掲載します。

以上、本議案は承認可決されました。

第3号議案 役員人事の件

理事長から福井正樹（高32）、佐々木幸一（高38）両氏の理事選任の提案があり、承認可決されました。

評議員会出席評議員（敬称略）

高野光正（高4）、尾羽澤正敏（高9）、庄司啓子（高17）、青木麗子（高19）、松本茂夫（高19）、林秀夫（高20）、渡邊周一（高21）、熱田陽子（高24）、福田隆（高31）、井上昭博（高32）、小林秀彰（高44）、黒田弘之（高47）

評議員会終了後、飯田橋セントラルプラザビル20階の「北海道」に移動し、懇親会を開催。評議員9名、役員・理事21名、事務局2名、新会員の中等14回クラス委員2名、計34名が参加。

伊藤理事長の開会挨拶に続き、最年長の高野評議員の乾杯で始まり、参加評議員・新会員が紹介され、日頃お世話になっている事務局の二人へ感謝の拍手を送るなど、和やかに進みました。赤司顧問から、第一東京市立中学校から始まり千代田区立九段中等教育学校に至る卒業生数は2万8千人に及ぶとのお話がありました。高47回評議員黒田弘之さんから、ずっと最年少なので次回は新メンバーを誘い

参加したい、また新会員の江見桃さん・花井健斗さんからは長い歴史と伝統を繋いでいくとの力強い抱負が述べられました。

結びは高19回青木麗子さんからの、皆さんと4年ぶりリアルにお目にかかれて幸せ、出会いは宝とのメッセージに一同思いを一つにした心温まる久々の懇親の場となりました。（伊井希志子・高27）



令和5年 合格おめでとうございます。

下表は既卒者を含めた大学合格状況です。6年間の九段での学びと経験をいかし、それぞれの大きな夢に向かって歩まれることを願っています。

国公立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
北海道大学	4	4	
東北大学	2	2	
筑波大学	2	2	
千葉大学	3	3	
電気通信大学	1		1
東京大学	1	1	
東京医科歯科大学	1	1	
東京外国語大学	1	1	
東京藝術大学	1		1
東京工業大学	4	3	1
東京農工大学	1		1
一橋大学	1	1	
横浜国立大学	2	2	
金沢大学	1		1
名古屋大学	2	1	1
京都大学	1	1	
神戸大学	1	1	
長崎大学	1	1	
鹿児島大学	1	1	
国際教養大学	1	1	
東京都立大学	3	2	1
国公立大学計	35	28	7

省庁大学校名	合格数		
	合計	現役	既卒
防衛大学校	1		1
防衛医科大学校	1	1	
省庁大学校計	2	1	1

専門職大学校名	合格数		
	合計	現役	既卒
東京国際工科専門職大学	1	1	
専門職大学計	1	1	0

私立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
青山学院大学	15	15	
亜細亜大学	1	1	
跡見学園女子大学	1	1	
桜美林大学	1		1
大妻女子大学	1		1
学習院大学	5	5	
神奈川大学	1	1	
神奈川工科大学	1	1	
神田外語大学	1	1	
北里大学	3	2	1
京都産業大学	1	1	
京都女子大学	2	2	
共立女子大学	3	3	
慶應義塾大学	14	12	2
工学院大学	2	2	
甲南大学	1	1	
國學院大學	6	5	1
国際基督教大学	1	1	
駒澤大学	6	5	1
芝浦工業大学	10	9	1
順天堂大学	7	6	1
城西大学	1	1	
上智大学	39	37	2
昭和大学	1	1	
昭和女子大学	1		1
成蹊大学	2	1	1
成城大学	8	7	1
聖路加国際大学	2	2	
専修大学	17	17	
洗足学園音楽大学	1	1	
大正大学	1		1
大東文化大学	6	6	
拓殖大学	2	2	
玉川大学	1	1	
中央大学	22	21	1
津田塾大学	1		1
鶴見大学	1	1	

私立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
帝京大学	6	5	1
帝京平成大学	1	1	
桐蔭横浜大学	1	1	
東海大学	3	3	
東京工科大学	1		1
東京歯科大学	1	1	
東京慈恵会医科大学	1	1	
東京女子大学	4	4	
東京都市大学	1	1	
東京農業大学	11	11	
東京薬科大学	4	4	
東京理科大学	17	13	4
東邦大学	3	3	
東洋大学	22	22	
獨協大学	10	9	1
二松学舎大学	4	4	
日本大学	32	29	3
日本歯科大学	4	2	2
日本女子大学	3	3	
日本赤十字看護大学	2	2	
日本体育大学	1	1	
文教大学	1		1
法政大学	28	28	
武蔵大学	1	1	
武蔵野大学	7	7	
明治大学	39	36	3
明治学院大学	7	7	
明治薬科大学	1	1	
明星大学	1		1
立教大学	35	35	
立正大学	2	1	1
立命館大学	2	2	
立命館アジア大学	3	3	
早稲田大学	36	36	
私立大学計	484	449	35

内、医学部医学科名	合格数		
	合計	現役	既卒
昭和大学	1	1	
医学部医学科計	1	1	0

海外大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
University of Hawaii at Manoa	1	1	
Utrecht University	1	1	
Erasmus University Rotterdam	1	1	
SUNY Fredonia	1	1	
Ohio Northern University	1	1	
SUNY Geneseo	1	1	
California University of Pennsylvania	1	1	
University of Sussex	1	1	
海外大学計	8	8	0

短期大学なし

専修学校なし



### ミニ特集 至大荘に行こう！

### ◆◆◆ 至大荘懇親会のご案内 ◆◆◆



朝風の中のラジオ体操



スイカ割り



花火

コロナ禍で4年ぶりとなる至大荘懇親会を、この夏いよいよ再開します。夕日沈む守谷の浜辺、夕食は賑やかに宴席でビンゴゲームに興じながら、夜は花火で盛り上がりましょう。翌朝はさわやかな潮風がお目覚めを誘います。昼は和やかにBBQパーティーでおなかと心を満たしましょう。九段伝統の「至大荘」をクラス会、クラブのOB/OG会等お仲間でお誘い合わせのうえ、ぜひお楽しみください。もちろんご家族でのご参加も大歓迎です。

＊期日 / 8月26日(土)～8月27日(日)  
 ＊場所 / 至大荘(千葉県勝浦市守谷40)  
 ＊受付 / 8月26日(土)15:00  
 (13:00より入荘可・駐車可)



懇親夕食会

＊参加費 / 13,000円(1泊3食)  
 同伴の小中高生6,500円(幼児無料)  
 ＊募集人数 / 90名(先着順)  
 ＊申込 / 菊友会事務局 8月4日(金)締切  
 ○8/26 プレゴルフ大会  
 勝浦東急GC (In/Out9:52スタート)  
 ※プレゴルフ大会参加ご希望の方は、懇親会参加申込時にその旨お申し出ください。(別途、参加費用が必要です)

### 至大荘を支える人々 游泳助手のお話：伝統の至大荘を支える縁(海)の下の力持ち

#### 令和5年の至大荘に向けて

藤島氷河・中等9

今年度至大荘の亭長を務めます、中等9回生の藤島氷河です。

コロナ禍による3年間の中止を経て、4年ぶりの至大荘を迎えます。九段の伝統である至大荘の継続のため、現在助手も準備を進めています。この場をお借りして、至大荘助手の活動を紹介させていただきます。

助手の活動は前年9月より始まります。秋から冬の間は週1～2回、九段校舎のプールで泳力練習を行っています。また、地元の方々との交流として、2か月に1回程度、守谷の浜清掃に参加しています。

5月より本格的に練習が始まり、泳力練習に加えて、生徒の遠泳を想定した隊列練習をします。

7月には至大荘現地での練習を毎週土日に行います。九段の先生方も共に現地に向かい、生徒が海で安全に活動できるよう、意見を交わしながら準備を整えます。そして、7月末に本番を迎えます。

このように、助手が年間を通して活動する中、本番が3度もなくなることで、行事の継続が難しくなるのではないかと、この3年間は不安な思いでいっぱいでした。コロナ禍の前、至大荘に参加した助手は、学生25名、社会人27名の計52名でしたが、この3年間で、学生だったメンバーが社会人となり、参加できる助手は限られ、現在

改めて勧誘に力を注いでいます。今年の卒業生である14回生には現役時に至大荘の経験がないため、行事の紹介をしながら丁寧に勧誘を進めています。4年前と状況は大きく変わりましたが、至大荘行事を繋げるべく、日々励んでいるところです。

様々な苦難がありましたが、至大荘は助手にとっても大切な場所です。これからも、九段生にとって大切な行事であることを願うばかりです。

今年度参加した生徒が、至大荘に来てよかったと思えるよう、これからも全力で準備を進めてまいります。菊友会の皆様、助手の応援をどうぞよろしくお願いいたします。



訓練前に説明する助手



班旗を持って出迎え



語り掛け

#### 至大荘助手菊友会について

高橋洋平・高42

本会は至大荘助手を支援する助手OB・OGの会です。卒業生には説明不要かもしれませんが、助手とは至大荘行事で生徒と対面していた『センパイ』のことです。

本会の活動は2010年代前半に自然発生的に始まりました。元々、助手は約30名の学生が担っていました。しかし、中高一貫校化による卒業生半減(1学年4クラス)や震災の影響等、様々な事情が重なり、行事存続が危ぶまれるほど人数が減少。応急的に20～50代の元助手が現場復帰しました。

また、游泳訓練という性質上、助手の大半は水泳部出身者でしたので、水泳部卒業生組織である一游会が、実質的に助手経験者の組織でもありました。ところが、近年は様々な部活の卒業生が参加、一游会に代

わる受け皿も必要となりました。こうした経緯から本会は発足しました。

本会の目的は、至大荘行事支援、助手の活動支援、助手OB・OGの親睦ですが、喫緊の課題は、助手集団を学生主体の組織に戻すことです。

現在は、平日夜間の九段プールでの練習(通年)と7月毎週末の現地練習(通算7日～10日間)を中心に、人的、金銭的支援をしています。具体的には、社会人助手の派遣調整、現地練習の食事支援、用具提供(文具、ウェア等)、交通費支援など、多岐にわた



至大荘を支える助手たち

ります。その財源は会員のカンパ支援が中心となっています。

今後は会員全員での親睦会を毎年開催する予定です。

助手経験者の方にはぜひ入会していただきたいので、メールでお問合せください。会の情報等をご案内いたします。

また、全ての卒業生にも活動支援のためのご協力をお願いいたします。

問い合わせ先: [shidaiso.jyoshu@gmail.com](mailto:shidaiso.jyoshu@gmail.com)

**游泳助手 募集!**  
**保健助手**  
**求む、学生!!**  
**若さ、体力、責任感!!!**

ミニ特集 法人九段と尽性園

「公益社団法人九段」のご紹介

第一東京市立中学校は1924年に創立されましたが、翌年に「母の会」、1926年には「父兄会」が組織され、1928年にはこの両会を母体に「社団法人第一東京市立中学校父兄会」が設立されました。その設立目的は「父兄会」の寄付金等によって開設された臨海施設「至大荘」の維持管理でした。さらに1937年には、同じく寄付金により校外運動施設「尽性園」を開設。

その後、母校は東京都立九段中学校、東京都立九段高等学校、千代田区立九段中等教

育学校と変遷しますが、2012年に「公益社団法人九段」となった当法人はその間一貫して市立一中からの伝統と「至大至剛」の精神を継承しつつ、至大荘及び尽性園の維持管理・運営（学内外への施設貸し出し）を通じて青少年の健全な育成と豊かな人間性の涵養を目的に活動を続けています。

菊友会会員への貸し出しも行っていますので、機会がありましたら、ぜひお仲間とともに至大荘や尽性園を訪れてみてください。お問い合わせは、法人九段事務局（尽性園内）までお寄せください。

TEL 042-377-7446

Mail s-houjin@kudan.or.jp

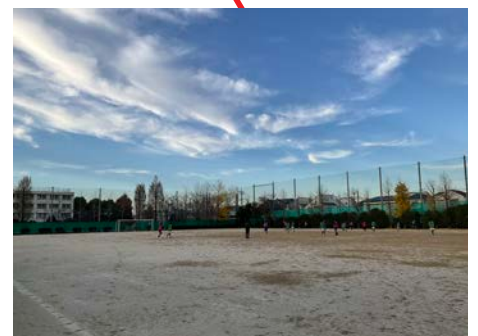
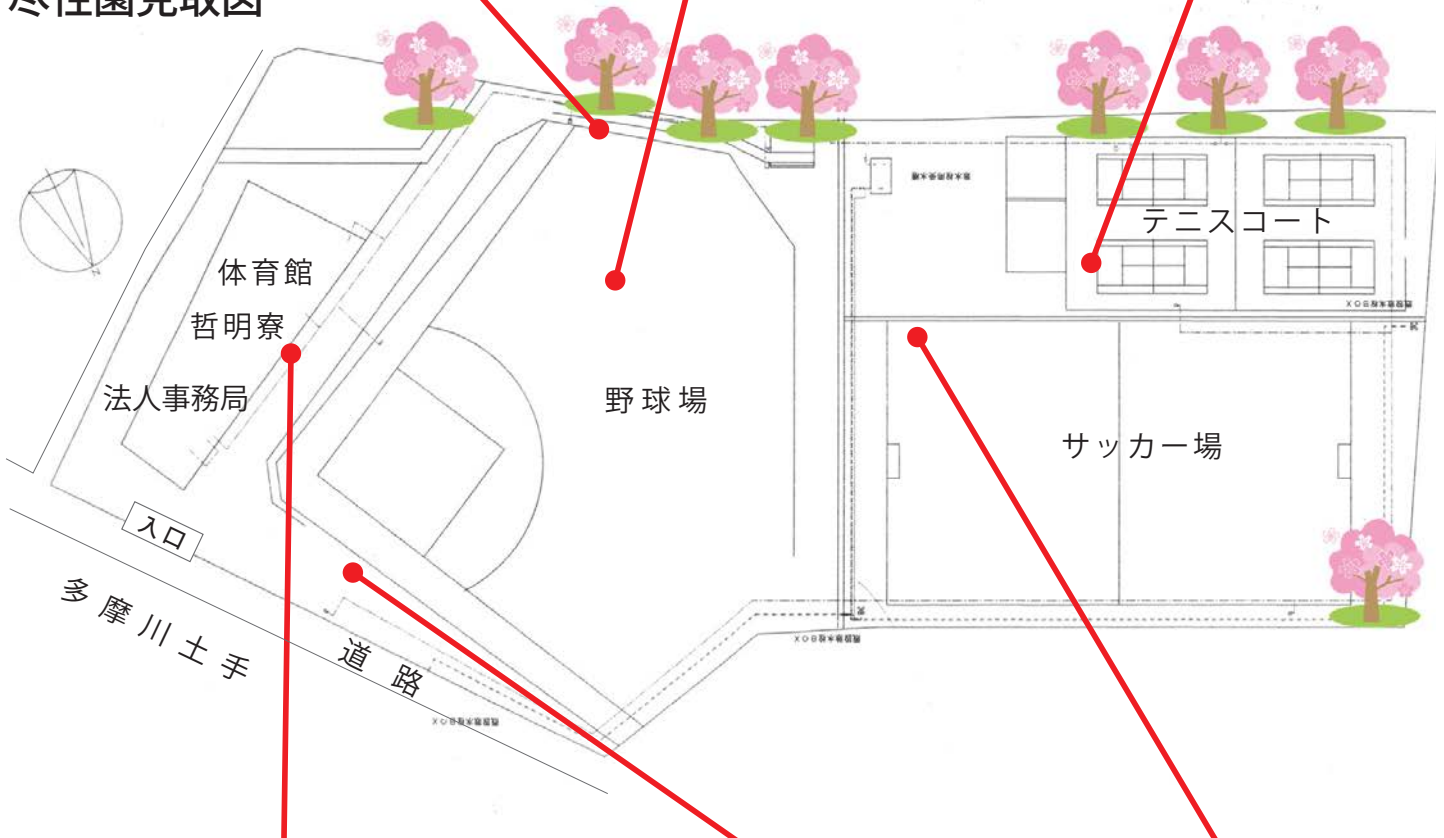
尽性園桜まつり2024にぜひご来場を！

3月26日に開催予定だったトリアル「尽性園桜まつり」は、残念ながら雨天のため中止となりました。実行委員会ではギリギリまで開催を模索しましたが苦渋の決断でした。お申込みいただいた250名を超える方々には厚く御礼申し上げます。今年度は、2024年3月24日（日）に開催します。今回は雨天決行を前提に企画を考えますので、ぜひご予定ください。詳細は菊友会HPで順次ご案内いたします。

（中井健一・高27、菊友会副理事長）



尽性園見取図



### 菊友会大会 10月22日(日) 開催

本年は会場を市ヶ谷に移し、高24回猪俣弘司氏の講演と、懇親会では高31回福田隆氏のお話も予定しています。

●会場/ホテルグランドヒル市ヶ谷

(新宿区市ヶ谷本村町4-1)

●受付/13:30(開会14:00)

●会費/10,000円(予定)

(中等11~14回2,500円)

◆申込締切/10月2日(月)

◎特別講演:猪俣弘司氏(高24)

演題:「外交の世界」

「外交」とは、国土の大小、人口の多寡に拘わらず、独立した主権国家が併存する国際社会で協調を図りつつ、国益を擁護する国と国との駆け引き、多数派工作活動です。40年強の外務省勤務を踏まえて、「外交」の世界を紹介します。

外交官/元オランダ駐劄特命全権大使

◎懇親会ゲスト:福田隆氏(高31)

「江戸組紐のお話」

龍工房代表、東京都伝統工芸士、東京マイスター、令和5年春 黄綬褒章受章



### 第75回菊友ゴルフ大会開催

4月19日(水)ハナミズキが満開の石坂ゴルフクラブで菊友ゴルフ大会が開催されました。そろそろコロナ禍も明けようかということで新旧の菊友会員25名が元気に参加しました。

優勝は吉田 壽氏(高24)、ベストグロスは赤司久雄氏(高15)、シニアベストグロスは今回の最高齢参加者の中川 繁氏(高3)でした(新ペリア方式)。女性は2名がプレーを楽しめました。

次回、秋の菊友ゴルフ大会は11月15日(水)佐倉カントリー倶楽部を予定しています。お仲間お誘い合わせのうえ大勢のご参加をお待ちしています。(百束英二・高25)

## 投稿ページ ~同期会・クラス会・OB/OG会など

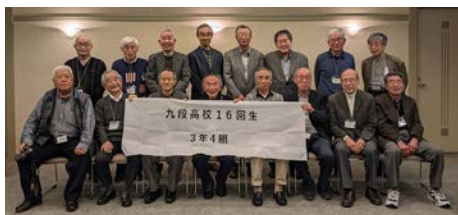
### 高7 春の79会

コロナ禍のため休んでいた九段高7回生の集い79会を4月15日(土)、4年ぶりに開催しました。

強い雨の中、出足を心配しましたが19名も参加。皆まもなく米寿を迎える方々とはとても思えぬ元気な笑顔が出揃いました。大いに歓談が進みお互いにパワーをもらいました。来年の米寿記念の同期会への期待を抱いて再会を約してお開き。(宮島 徹)

### 高16 3年4組クラス会

新型コロナが下火になった3月6日(月)、4年ぶりにNEC芝倶楽部にてクラス会を実施しました。今回は女性陣の参加はなく、男性16名の参加でした。この3年のコロナ禍の間に、残念なことに佐々木秀樹君、黒崎理君が他界されました。冒頭、両君に黙とうを捧げ、その後いつものように和気藹々近況報告など久しぶりの再会を楽しみました。この3月末までに全員喜寿(満77歳)を迎えましたので、5月のコロナ制限解除を待たずに実施の運びになりました。(津田芳明)



### 🍷「海外ゴルフを楽しむ会」募集🍷

菊友会有志でセントアンドリュースなどイギリスの名門コースを訪ねる旅を企画しています。スライスボールが風でフックしてフェアウェイに・・・ナイスタッチのパットがグリーン脇のクリークに・・・など日本では味わえないゴルフを楽しみませんか? ご興味のある方、お問い合わせは事務局経由で高井まで。(高井 巖・高33)



### 高16 3年2組・4組合同ゴルフコンペ

2014年に高16回生の3年2組と4組で合同クラス会を実施して以来、ゴルフのコンペも二組合同で実施しています。だんだん人数が減ってきていますが、12回目になる今回は参加者7名で、3月27日(月)東京CCにて実施しました。まだコロナ禍なので、残念ながら夜の懇親会は控えましたが全員楽しく元気に、喜寿でのラウンドを楽しみました。(4組 津田芳明)



### 高20 3年8組クラス会報告

2017年に開催したのを最後に、コロナ禍でいつ開催できるのか? もしくはクラス会はもう開けないのではないかと幹事として案じていました。しかし、何人かの応援と、3月は比較的新規感染者数が少ない傾向があったことから3月18日(土)に飯田橋で開催することになりました。

前回のクラス会(2017年)から6年も経ち、今年は高校卒業55年目の記念となる年です。当日は19名もの参加となり幹事が驚く参加人数!

一昨年亡くなられた恩師吉沢先生と旧友4名を偲び、黙祷と献杯でクラス会は始まりました。

55年ぶりに会った人、数年ぶりに会った人もいますが、それぞれ風貌が変わり、初めは誰だかわからなかったのが、ほどなく皆さん55年前に戻ってしまいました。

楽しかった55年前の高校時代。お前は成績が悪かったとか運動ができたとか、あちこちで笑い声が聞こえる中、あっという間に時間が過ぎてしまいました。2次会も全員がそのまま移動し、別れを惜しみつつクラス会は終了しました。次回の3年後、後期高齢者となっても元気な姿で会おうと約束してお開きとなりました。

(クラス会永久幹事 張ヶ谷泰二)

### 体育祭が実施されました

5月19日(金)明るめの曇空のもと、中等第16回体育祭が開催されました。青団と赤団に分かれ、対抗戦形式でプログラムが進行し、応援合戦も見ものになっています。男女ともダンスが上手で、競技も戦略的となり確実に進化しています。



(高田明夫・高32)

転出・ご退職された先生方 ~お世話になりました~

会員専用ページでの掲出とします。

ようやく同期会やクラス会のお便りが届きはじまりました。ご投稿ありがとうございます。一部短縮編集させていただきました。

**高22 卒業50+3周年同期会**

令和5（2023）年4月22日に、3年越しとなった50+3周年同期会を開催しました。当初は2020年開催を目論んでいたものの、コロナ禍で騒然とする世相に鑑み、ワクチン接種率や被患者数を考慮し、ようよう開催にこぎつけました。事前の準備が徹底したおかげで、元生徒に加えて厳しく指導をいただいた諸先生方、そして、菊友会代表3名の参加も得て、計128名の出席で開催しました。場所は、50年前には「キッチン熊」と称し、若き日の勉学に疲れたわたしたちにとって、かき氷を食べボートに乗ったりする隠れスポットでしたが、現在

は「CANAL CAFE」と名を変えたJR飯田橋駅近傍の洒落たレストランとなりました。テレビドラマのロケ地としても人気なので見たことがある方もいるのでは。

会は、菊友会柳川理事からの祝辞、朽堀信二先生のご挨拶、太田弘先生の乾杯で始まり、歓談に移りました。胸に付けた名札と微かに面影が残る顔を照合しつつ、50年前の青春時代を思い起こす楽しいひと時を過ごしました。集合写真は1回では入り切らず、2回に分けて撮りました。会の締めとして、増田三郎先生からお言葉をいただき、幹事からは「今回は、10年後（正確には7年後）の2030年に開催する。その間、健康の維持に留意され、皆で再会したい」との要請があり、再開を期して散会となりました。

（柳川孝二）



※ 会で流したスライドショーとスナップ写真は、以下のURLで閲覧できます。  
<https://sites.google.com/view/22503/>

**高25 3年3組クラス会**

若草萌える4月23日（日）、高25回3年3組のクラス会が催されました。今年は9月に25回生同期会が計画されていますが、それ迄待てない！とばかりに、3組担任近藤義郎先生のご自宅から徒歩3分、光が丘「唐苑」に有志10名が集合。御歳93の先生はお耳の聞こえは少し遠くなったものの、達弁・健啖・記憶は確かで、ぎりぎり60代にしがみ付いている我々としては背筋が伸びる思いでした。

昼の楽しいひとときを過ごした後、秋の再開を約し帰途につきました。（井上高行）



**祝・卒業〇周年記念！**

**★高25 50周年同期会のお誘い**

卒業50周年記念です。多くの先生方も招待しました。ご参加お待ちしております。

9月23日（土）12:30より  
 会場 ホテルグランドヒル市ヶ谷

**★高38 35+2周年同期会が決まりました**

10月14日（土）15:00より  
 会場 九段会館

**★高50 25周年記念同期会開催年**

**逝去**

会員専用ページでの掲出とします。

維持会費納入のお願い

菊友会の活動は、会員の皆様からの維持会費により運営されています。

菊友会は九段校の同窓会で、九段を卒業すると自動的に菊友会会員となります。在校生の支

援を進めながら九段の歴史と伝統を次世代へと継承していくというこの会の趣旨をご理解いただき、ぜひ会費の納入をお願いいたします。

(会計委員長 鈴木康雄・高24)

理事会だより

定例の理事会は毎月第2金曜日に母校にて開催しています。ここに2022年12月度から2023年5月度の各月の報告をします。年間の活動や予算の計画、会報やホームページ(HP)の作成・運用などにつき毎回活発な議論がなされています。HPと併せて当会の活動にご理解を深めていただければ幸いです。

●2022年12月度(12/9実施)●

【報告事項】①クロスカントリーは2023/1/31 尽性園で実施、理事の出席要請。②中等14回生「卒業を祝う会」開催は見送り。③監査は5/9、評議員会は5/20、至大荘懇親会は8/26～27に決定。④菊友ゴルフ大会は2022/11/16に開催。2023年は春4/19、秋11/15の予定。⑤卒業生向け記念品図書カードデザイン検討。⑥会報第110号は1/1発行予定。⑦2023/1/1からHPにPW設定。⑧至大荘行事へのOBボランティア活動に対する菊友会の援助に関して。⑨「尽性園桜まつり(3/26)」企画検討開始。⑩会計報告：中等14回生入会金245千円/49名、中等13回生入会金370千円/74名。維持会費納入状況：4,965千円/1,723名(昨年5,120千円/1,754名)

●2023年1月度(1/13実施)●

【報告事項】①1/31 尽性園クロスカントリー出席理事確認。②卒業生向け記念品図書カードデザイン決定。③会報110号支払報告、合計1,341千円。④HPの改修作業、維持費支払等の報告。⑤至大荘行事へのOBによるボランティア活動に対する菊友会の援助に関して。⑥尽性園桜まつり検討状況報告、雨天の場合や規模感について再検討。⑦学校図書館から返却された寄贈図書処理の仕方。⑧

会計報告。【審議事項】尽性園桜まつりの参加者募集を評議員・クラス委員等に依頼する件→承認。文章は再検討。

●2023年2月度(2/10実施)●

【報告事項】①1/31 尽性園クロスカントリー開催報告。②2023年度校歌祭：12/3 国立オリンピック記念青少年総合センター。九段の参加は今後討議。③HPの記事更新状況の報告。④死亡会員の追悼記事と会員執筆の書籍紹介記事などのHP掲載取扱い基準。⑤至大荘行事のOBのボランティア活動について。⑥尽性園桜まつりの検討状況報告。⑦高22回の同期会(4/22)の同席理事決定(柳川・高田)。⑧会計報告。【審議事項】①2023年度の菊友会理事会体制及び担当について。②新理事候補2名(高32回福井正輝氏・高38回佐々木幸一氏)の承認。

●2023年3月度(3/10実施)●

【報告事項】①新理事の高32回福井氏、高38回佐々木氏紹介。②卒業式予行演習日の3/3に図書カードを会費納入お願い文書とともに贈呈完了。③3/4卒業式に原田会長、赤司顧問、伊藤理事長、野本法人九段理事長出席。④5/20評議員会を4年ぶりにリアル開催決定、懇親会も。⑤東京校歌祭、生徒の参加は学校に確認。令和6年度会場は10/27 杉並公会堂

事務局からのお知らせ

4月に入学した新入生の制服姿が板についてきたと感じるようになった頃、コロナが第5類となりました。マスクをはずした生徒さんも散見され、元気と活気にあふれた生徒さん達の声が一段と高く聞こえてくるような気がして、とても明るい気持ちにさせてもらっている事務局です。

今年度は、同期会、クラス会、部活OB・OG会等開催準備のお手伝いの機会が増えそうで嬉しく思います。各イベントのお申込み・お問合せとあわせ、どうぞお気軽にお声がけください。

◆事務局開室日：毎週火・金曜日 10:30～16:30

◆事務局休室日：8月11日(金祝)・8月15日(火)(8月14日～17日 学校休業期間のため)

変更がある場合は、ホームページでお知らせしますのでご確認ください。なお、住所を変更された場合は、事務局へご連絡を忘れずをお願いいたします。

Tel：03-3263-2448 (時間外は留守電に用件をお残しください)

Fax：03-3263-1033 / 〆 info@kikuyukai.com (24時間受付)

2023年度維持会費 (2023年4月～2024年3月)

中学1回～高校1回～中等9回 3,000円  
中等10回～中等14回 (減額期間) 1,000円

●郵便振替 (現金支払いの場合は1件110円の手数料をご負担ください。通帳・キャッシュカード利用の場合は発生しません)

※住所・氏名・電話番号・卒業回・個人コード(会報封筒に印字されている番号)をご記入願います。

●銀行振込 (振込手数料をご負担ください)

三菱UFJ銀行 神保町支店 普通口座：0691551

みずほ銀行 九段支店 普通口座：1453238

三井住友銀行 神保町支店 普通口座：2111680

りそな銀行 九段支店 普通口座：1413234

ゆうちょ銀行 ○一九店(ゼロイチキョウ店) 当座：0504525

※口座名義はすべて菊友会です。銀行から納入する場合、個人コードと振込人名を入れてください。

を第一候補として検討中。⑥会報第111号の編集を開始。⑦高13回同期会(5/31)には井上・伊藤(直)両理事が参加。⑧高22回同期会には井上理事も参加。⑨尽性園桜まつりの検討状況報告。⑩春のゴルフ大会の申込み状況。⑪会計報告。【審議事項】①学校から返却された寄贈図書の処分の仕方について。②Zoom契約の継続。いずれも承認。

●2023年4月度(4/21実施)●

【報告事項】①4/6入学式、伊藤理事長出席。②6/28 伝統継承HR、参加理事確認。③2023年度行事予定確認。④校歌祭準備委員会報告(九段参加)。⑤菊友会大会の計画案、会費1万円。⑥至大荘懇親会の計画案、会費1万3千円。⑦第75回菊友ゴルフ大会報告。⑧広報委員会より会報111号の企画・費用等の報告。⑨4/7、赤司顧問、原田会長との会談報告(至大荘助手会支援の議論について)。⑩尽性園桜まつり(雨天中止)の報告。⑪評議員会・懇親会5/20開催、役割分担等確認。【審議事項】①2022年度決

算書②2023年度事業計画③2023年度予算の説明あり、いずれも承認。

●2023年5月度(5/12実施)●

【報告事項】①5/19 九段中等体育祭にP.A.よりタオルを12枚寄贈受け。②高31回福田隆氏が黄綬褒章受章。③6/28 伝統継承HR参加理事9名確認。④5/20の評議員会、各役割担当確認。⑤校歌祭準備委員会進捗報告。⑥会報111号作成進捗報告。⑦寄贈本の受領報告と今後は取り扱いをルール化。⑧高22回同期会から残金110,340円の寄付を受ける。⑨事務局の企業財産総合保険更新。⑩次回桜まつりは3/24(日)。⑪5/9の会計監査は問題なく終了。⑫2023年度予算案説明。⑬会計報告：中等14回生入会金345千円/69名、中等13回生入会金370千円/74名。維持会費納入状況：38,000円/14名(+前受入金1693,000/258名分)【審議事項】①至大荘行事における助手会の支援に関して：6月理事会に助手会から5名参加、説明を受ける予定。検討小委員会メンバー理事6名決定。

寄稿のお願い 次回締切りは11月10日(金)

次回菊友会報112号に原稿をお寄せください。同期会・クラス会・OB/OG会開催の楽しい報告や母校の思い出など、250字程度で事務局までメールまたは郵送してください。中等卒業の若い方々の投稿大歓迎です。

編集後記

九段を卒業して以来、クラスの仲間は横の線、クラブの先輩後輩は縦の線で繋がっており、同期に広がり、大きな十字字となりましたが、それはまだ線の状態でした。菊友会理事の末席に連なりその活動に携わってみると、この線が一気に面へと広がったことに気がきました。これは理事にならずとも、菊友会行事に参加することで、容易に達成されることと思います。卒業後に参加する至大荘行事や菊友会大会、今年は残念ながら雨で中止となった「尽性園桜まつり」などは、皆さんそれぞれの線を面に広げる絶好の機会です。小生はそのことに気付くのに卒業後50年かかってしまいましたが、何時からでも遅かったです…ということはありません。さあ!あなたの菊友会ライフをググッと広げてみませんか?会報やホームページを道るべに。(井上高行・高25)

業後に参加する至大荘行事や菊友会大会、今年は残念ながら雨で中止となった「尽性園桜まつり」などは、皆さんそれぞれの線を面に広げる絶好の機会です。小生はそのことに気付くのに卒業後50年かかってしまいましたが、何時からでも遅かったです…ということはありません。さあ!あなたの菊友会ライフをググッと広げてみませんか?会報やホームページを道るべに。(井上高行・高25)